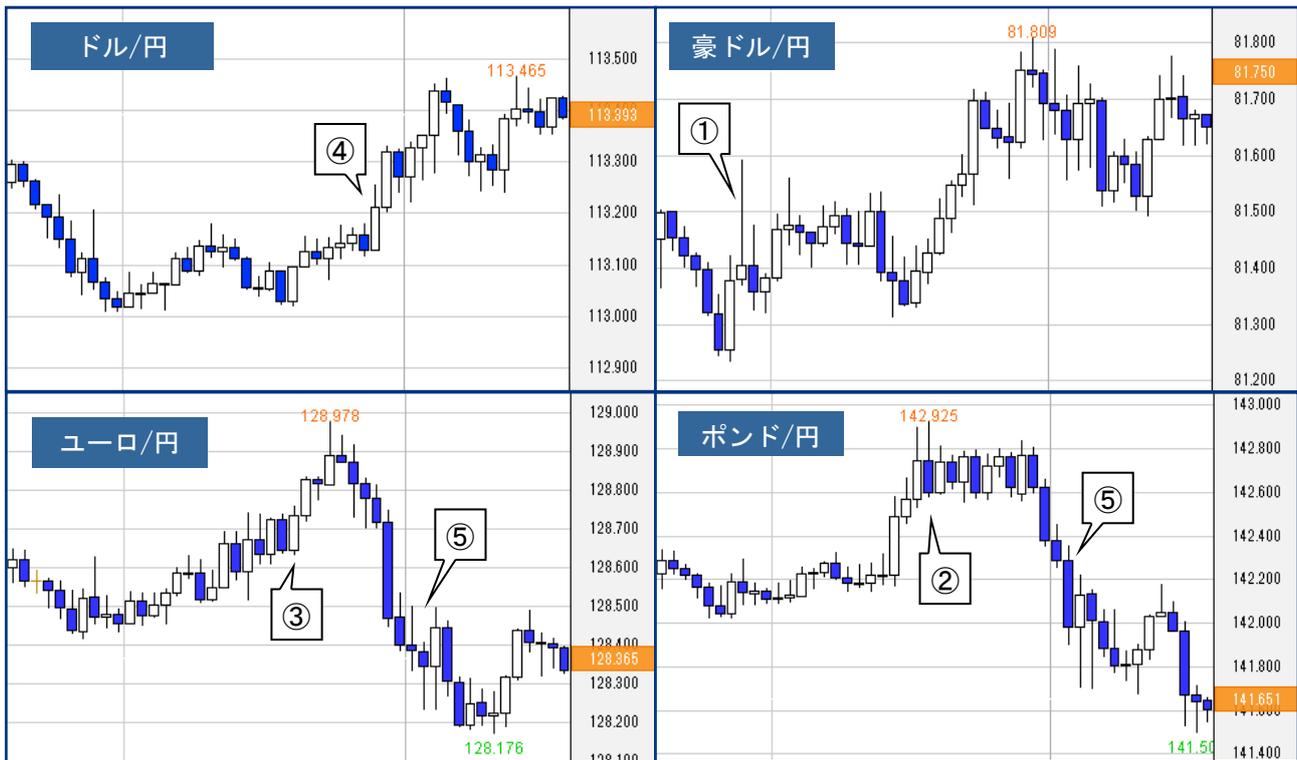


12月12日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、113円台で一進一退

11日(火)の為替相場



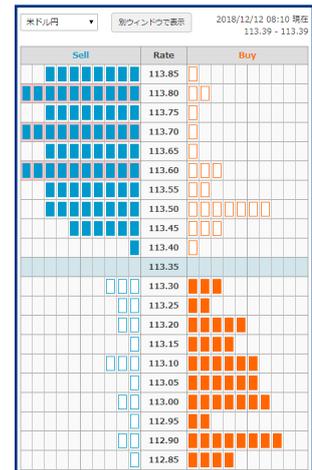
期間: 11日(火)午前7時10分~12日(水)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 中国商務省が声明を発表し、劉鶴副首相がムニューシン米財務長官、ライトハイザー通商代表部(USTR)代表と貿易協定の日程やロードマップについて電話で協議した事が明らかとなった。米中貿易摩擦の回避に向けた取り組みを好感して、一時豪ドル高に振れる場面があった。
- ② 英11月雇用統計は、失業保険申請件数が2.19万件に減少(改善)した一方、失業率は2.8%に上昇(悪化)した(前回: 2.32万件、2.7%)。また、8-10月のILO失業率は予想通りの4.1%となり、8-10月の週平均賃金は前年比+3.3%と、予想(3.0%)を上回り約10年ぶりの高い伸びを記録した。
- ③ 独12月ZEW景況感調査は-17.5となり、市場予想(-25.0)ほどには低下せず、前回(-24.1)を上回った。
- ④ 米11月生産者物価指数は前月比+0.1%、前年比+2.5%と概ね予想通りに前回(+0.6%、+2.9%)から鈍化。ただ、食品とエネルギーを除いたコア指数は前年比+2.7%と前回(+2.6%)から加速して予想(+2.5%)を上回る伸びを示した。
- ⑤ 一部の英メディアが、英与党・保守党議員らがメイ党首(首相)の不信任投票発動に必要な48通の書簡を送付したと報じるとポンド売りに傾き、ユーロもこれにつれて弱含んだ。なお、その後、別の英メディアは、保守党議員委員長がメイ首相に12日に面会を申し入れたと報じた。

11日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21148.02 ▼71.48	5575.882 △23.383	2594.088 △9.506	6806.94 △85.40	10780.51 △158.44
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24370.24 ▼53.02	0.0500% △0.0070	2.455% △0.014	1.188% ▼0.011	0.232% ▼0.014
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.7641% △0.0349	2.8790% △0.0215	51.65 △0.65	1247.20 ▼2.20	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.900-113.900円	127.800-129.000	81.200-82.300	140.600-142.500

【ドル/円】

昨日のドル/円は113円台前半で小じっかりの展開。対欧州通貨を中心にドルが強含む中で下値は堅かった。もっとも、NYダウ平均が約350ドル高から約200ドル安へと反落するなど、株価の不安定な動きが続く中では上値も重く113.50円の手前で伸び悩んだ。英国の欧州連合(EU)離脱=Brexitに絡む不透明感や、イタリアからフランスに広がった財政不安などがくすぶる間は、欧州通貨安の裏返しでドル高に振れやすい。その半面、市場センチメントが悪化しやすいため円安は進みにくくなる。こうした中、ドル/円は本日も113円台を中心に一進一退の展開が続くそう。注目すべき上値ポイントは月初来高値の113.82円前後、下値ポイントは日足一目均衡表の転換線が通る113.03円前後だろう。少なくとも、これらをどちらかに抜けない事には方向感が定まりにくいと見られる。材料面では米11月消費者物価指数に注目が集まろう。市場予想は、前年比+2.2%に鈍化する見込み(前回:+2.5%)だが、食品とエネルギーを除いたコア指数は前年比+2.2%に加速する見込み(前回:+2.1%)となっている。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/12(水)	19:00		(ユーロ圏)10月鉱工業生産(前月比)	-0.3%	+0.1%
	22:30	◎	(米)11月消費者物価指数(前月比)	+0.3%	±0.0%
	22:30	◎	(米)11月消費者物価指数(前年比)	+2.5%	+2.2%
	22:30	◎	(米)11月消費者物価指数(コア・前年比)	+2.1%	+2.2%
	24:30		(米)EIA週間原油在庫統計	-	-
	27:00	○	(米)米10年債入札(240億ドル)	-	-
	28:00		(米)11月財政収支	-1005億USD	-1990億USD

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。